The 2nd workshop "Oman and Islam"

Comults Nessage of Islam:
 Oman's Message of Islam:
 Tolerance, Understanding and Coexistence
 イスラームについてのオマーンからのメッセージ
 一寛容・理解・共存

【ゲストスピーカー】

Dr. Mohammed Al-Mamari

オマーン国、宗教・ワクフ省顧問

【コメンテーター】

小原 克博 同志社大学神学部・神学研究科教授/CISMOR センター長

【司会】

四戸 潤弥 同志社大学神学部・神学研究科教授/CISMOR 幹事

2014年6月6日(金) 17:00-19:00 同志社大学室町キャンパス 寒梅館地下1階クローバーホ ール



[○] 入場無料・事前申込不要



[○] お問い合わせ 同志社大学 一神教学際研究センター(CISMOR)
TEL:075-251-3972 E-mail:info@cismor.jp
HP: http://www.cismor.jp/

【プログラム】

1) 挨拶/講師紹介 17:00-17:10 四戸 潤弥

2) スピーチ 17:10-17:40 Dr. Mohammed Al-Mamari

(解説:四戸 潤弥)

3)フィルム上映 17:40-18:10 "Religious Tolerance in Oman"

※日本語吹替え

4) コメント 18:10-18:20 小原 克博

5) 質疑応答 18:20-18:35

6) ギャラリー解説 18:35-19:00

【講師紹介】

Dr. Mohammed Al-Mamari (モハンマド・アル=マァマリー)

1974年生まれ。

[学歴]

1992-1996 The Institute of Sharia Sciences (オマーン、マスカット) にて学士号取得

1999-2001 The University of Edinburgh (英国、エジンバラ) にて修士号(Islamic studies)取得

2003-2010 The University of Tübingen (ドイツ、チュービンゲン) にて Ph.D.(Islamic studies)取得

[職歴]

1996-2003 Sultan Qaboos University (オマーン、マスカット) 勤務、学部長も務める

2003-2010 The institute of Sharia Sciences にて教鞭を執る

2003 年より宗教・ワクフ省顧問。オマーンの宗教的寛容と相互理解に関する国際展示会(Oman international exhibition on religious tolerance and mutual understanding)責任者を務める。

【次回開催予定】

19~21世紀の世界におけるユダヤ人の移動―日本・極東との関係(仮)

【日時】 2014 年 9 月 21 日 (日) 13:00~

【会場】 同志社大学 今出川キャンパス クラーク記念館礼拝堂(予定)